

No. 1 法人の概要

1. 法人住所・沿革

(1) 法人本部の住所・電話番号

〒112-0001 東京都文京区白山4-14-15 TEL 03-3941-2613

(2) 沿革

- 1896年(明治29年) 学校の創立。東京幼稚園保姆養成所開設。後に東京保姆伝習所と改称。
- 1917年(大正06年) 東京府より正式な保姆養成学校として認可を受ける。
- 1954年(昭和29年) 東京保育女子学院と改称、文部省より幼稚園教諭養成所として認可を受ける。
- 1976年(昭和51年) 専修学校となり彰栄保育専門学校と改称し、男女共学となる。
- 1978年(昭和53年) 厚生省より保姆養成所としての認可を受ける。
- 1989年(平成元年) 厚生省より介護福祉士養成施設として認可を受け1年課程の介護福祉科を設ける。更に1991年(平成3年)から2年課程介護福祉科を増設する。
- 1992年(平成04年) 彰栄保育福祉専門学校と改称。
- 1996年(平成08年) 創立100周年を迎える。
- 1998年(平成10年) 彰栄表現研究所の設置。
- 2004年(平成16年) 彰栄リハビリテーション専門学校開校し作業療学科を設ける。更に2005年(平成17年)夜間部を増設する。
- 2015年(平成27年) 文部科学省より保育科が職業実践専門課程として認定される。
- 2016年(平成28年) 文部科学省より作業療学科昼・夜間部が職業実践専門課程として認定される。創立120周年を迎える。
- 2022年(令和4年) 介護福祉科2年課程廃止。

(3) 役員及び評議員の状況 (2025年3月31日現在)

理事 定数7名・評議員定数15名

寄付行為区分		氏 名	任 期	学園役職
理 事	評議員			
3号	3号	大矢 和男	2024.4.1～2027.3.31	理事長
1号	1号	吉澤 猛	2023.4.1～2025.3.31 (理) 2024.4.1～2027.3.31 (評)	保育福祉校長
2号	1号	櫻岡八千代	2024.4.1～2027.3.31	事務局長
2号	2号	津村 利治	2024.4.1～2027.3.31	幼稚園長
2号	2号	井上 寛之	2024.5.21～2027.3.31	
3号	1号	今村 桂	2024.9.24～2027.3.31	総務部長
3号	3号	田島 慶康	2024.4.1～2027.3.31	

寄付行為区分		氏 名	任 期	学園役職
理 事	評議員			
	1 号	山梨 有子	2024. 4. 1～2027. 3. 31	保育科学科長
	1 号	金谷 恵美	2024. 4. 1～2027. 3. 31	リハビリ校長
	2 号	田中なな子	2024. 4. 1～2027. 3. 31	幼稚園教頭
	2 号	勝田さふみ	2024. 4. 1～2027. 3. 31	
	3 号	梶間 栄一	2024. 4. 1～2027. 3. 31	
	3 号	川島 庄平	2024. 9. 24～2027. 3. 31	
	3 号	岩壁 清吉	2024. 4. 1～2027. 3. 31	

監事定数 2 名

	氏 名	任 期	学園役職
監 事	原 一平	2024. 4. 1～2027. 3. 31	
	新藤 啓二	2024. 4. 1～2027. 3. 31	

(4) 理事会の主な審議事項 (会場 白山校舎 030・023 教室)

回	期 日	主な審議事項
第 1 回	4 月 1 日 (月)	1. 役員等人事について
第 2 回	5 月 21 日 (火)	1. 2023 年度事業報告及び収支決算について 2. 2023 年度監査報告について 3. 中長期プロジェクトの発足について
第 3 回	9 月 24 日 (火)	1. 役員等人事について 2. 彰栄幼稚園 園則変更について 3. 彰栄保育福祉専門学校 学則変更について 4. 規程・規則の改正について
第 4 回	10 月 22 日 (火)	1. 彰栄保育福祉専門学校 定員変更について
第 5 回	12 月 3 日 (火)	1. 保育科の今後の運営方針について 2. 寄附行為の変更について 3. 彰栄保育福祉専門学校学則変更について
第 6 回	1 月 21 日 (火)	1. 彰栄保育福祉専門学校保育科定員について
第 7 回	2 月 18 日 (火)	1. 校長、園長、教頭人事について 2. 彰栄リハビリテーション専門学校臨床実習施設追加について 3. 役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程の改定
第 8 回	3 月 11 日 (火)	1. 2025 年度事業計画及び収支予算について 2. 2024 年度補正予算について 3. 教職員人事について

		4. 職員給与規程 及び 職員旅費規程の変更について 5. 会社役員賠償責任保険更新について
--	--	---

(5) 設置する学校

①彰栄保育福祉専門学校		学 校 長	吉澤 猛
住 所	東京都文京区白山4-14-15	TEL 03-3941-2613	FAX 03-3946-4710
設 置	文部科学省指定 幼稚園教諭養成機関		
学 科	厚生労働省指定 保育士・介護福祉士養成施設 設置学科 保育科(修業年限2年)・介護福祉専攻科(修業年限1年)		

②彰栄リハビリテーション専門学校		学 校 長	金谷 恵美
住 所	東京都板橋区板橋1-42-15	TEL 03-5943-0411	FAX 03-5943-0412
設 置	厚生労働省指定 作業療法士養成施設		
学 科	設置学科 作業療法学科昼間部(修業年限3年)・同夜間部(修業年限4年)		

③彰栄幼稚園		園 長	津村 利治
住 所	東京都文京区白山4-14-15	TEL 03-3941-1239	FAX 03-3946-4710
クラス	3歳児クラス・4歳児クラス・5歳児クラス		

No.2 教職員の状況 (2024年5月1日現在)

(1) 彰栄保育福祉専門学校

学 科	校長	専任必置	専任種別			非常勤講師	教員合計
			専任	嘱託	小計		
保育科	1	10	8	2	10	33	43
介護福祉専攻科		3	0	3	3	6	9
	1	13	13 (嘱託5)			39	52

(2) 彰栄リハビリテーション専門学校

学 科	校長	専任必置	専任種別			非常勤講師	教員合計	
			専任	嘱託	小計			
昼間部	1	6	4	2	6	19	6	非常勤 19
夜間部		6	2	2	4		4	
	1	12	10			19	29	

(3) 彰栄幼稚園

幼稚園	園長	専任必置	専任種別			パート	教員合計	保育補助 パート
			専任	嘱託	小計			
	1	4	5	0	5	4	9	3

(4) 事務局職員

部門	専任	嘱託	派遣	パート	小計
保育福祉	4	2	1	2	9
リハビリ	2	0	4	1	7
幼稚園	1	0	0	0	1
学園本部	1	0	0	0	1
合 計	8	2	5	3	18

No. 3 学生及び園児募集活動状況

(1) 彰栄保育福祉専門学校

入試説明会等の企画名	実 施 日	参加者数
入試説明会	5/25. 7/21	25
入試対策講座	6/29. 9/7	23
オープンキャンパス	5/12. 6/9. 7/27. 8/2. 3. 22. 30. 31. R7. 3/28. 29	146
ミニオープンキャンパス	4/20. 5/3. 6/1. 22. 7/13. 9/28. 10/5. 12/7. 2/1	69
学校見学	随時受付	2
保育専門学校フェア	5/26. 8/7 . R7 3/23	143
	計	408

(2) 彰栄リハビリテーション専門学校

入試説明会等の企画名	実 施 日	参加者数
なし		
	計	

※2024 年度より彰栄リハビリテーション専門学校昼間部募集停止

(3) 彰栄幼稚園

未就園児運動活動への招待	10 月 4 日(土)	45
入園説明会	9 月 21 日(土)、10 月 10 日(木)、12 日(土)、24 日(木)	56
入園案内書	発送及び手渡し	68

(4) 専門学校コンソーシアム Tokyo

事業名	Tokyo しごと倶楽部 2024 (7/30 開催)	98
-----	-----------------------------	----

No. 4 主な校舎等改修状況

目的	学生の環境改善（安全対策含む）
工事名	白山校舎 3 号館外部改修工事
主な改修箇所	外壁塗装
施工会社	中哲装工
工期	2024 年 7 月～9 月
契約金額	5,300,000 円

No. 5 安全・個人情報・園児学生の人権

- (1) 本法人が所有する校舎及び敷地内を職員やビル管理会社の協力を得て、危険箇所や補修が必要な箇所を早期に発見し対処するよう努めている。
- (2) 個人情報保護法の主旨に従い、日頃より園児学生及び教職員、志願者等の関係者の個人情報の取扱いが適正であるか確認しながら業務を進めている。
- (3) 国及び東京都の指針により、園児学生及び教職員、志願者等の人権保護の徹底を図っている。

No. 6 加盟する主な団体名

- (1) 特定非営利活動法人私立専門学校等評価研究機構
- (2) 東京都専修学校各種学校協会
- (3) 全国幼稚園教員養成機関連合会
- (4) 全国保育士養成協議会
- (5) 日本介護福祉士養成施設協会
- (6) 日本作業療法士協会
- (7) 全国リハビリテーション学校協会
- (8) 東京都私立幼稚園連合会
- (9) キリスト教保育連盟
- (10) 日本バプテスト同盟協力団体
- (11) 東京都民間保育園協会賛助会員
- (12) 専門学校コンソーシアム Tokyo

No. 7 特記事項

なし

No. 8 彰栄保育福祉専門学校・彰栄リハビリテーション専門学校学生数

(1) 学生数

2024年5月31日

学科名	入学定員	1年	2年	3年	4年	総定員	学生数	充足率
保育科	120	65	83			240	148	61.6
介護福祉専攻科	40	8				40	8	20.0
作業療法学科昼間部	40	21	19	17		120	57	47.5
作業療法学科夜間部	40			7	9	160	16	10.0
合計	240	94	102	24	9	560	229	40.9

総定員は学則上の人数

No. 9 専門学校別状況

(1) 彰栄保育福祉専門学校

1) 主な行事

期日・期間	行事等
4月4日	入学式
4月5日	新入生オリエンテーション、教科書販売ホームルーム
4月9日	新入生スタートアップ特別授業（校内実施）
7月25日～31日	前期定期試験期間
11月15日～16日	学園祭
12月19日	クリスマス礼拝（霊南坂教会）
1月27日～31日	後期定期試験期間（保育科）
2月3日～2月7日	後期定期試験期間（専攻科）
3月17日	卒業予定者登校日
3月19日	卒業式（於：本校 講堂）

2) 教育・保育実習

学科	実習種別	実習日数
保育科	保育所	1年次-2年次 20日
	保育所を除く児童福祉施設等	2年次 10日
	幼稚園	2年次 24日
介護福祉専攻科	介護関係施設	30日

3) 就職状況

2025 年 3 月 31 日 () 内は男子

	保育科	専攻科専攻科
就 職 希 望 者 数	7 1 (8)	6 (3)
幼 稚 園	1 1 (1)	
保 育 園	3 8 (1)	2 (1)
認 定 こ ど も 園	5	
公 立 保 育 園 ・ 幼 稚 園	2 (1)	
公 立 保 育 園 ・ 幼 稚 園 非 常 勤		
施 設	9 (4)	1 (1)
保 育 室 等 ・ 関 連 企 業	1	
学 童 ・ 児 童 館 非 常 勤	1 (1)	
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム		3 (1)
老 人 保 健 施 設		
在 宅 ・ デ イ サ ー ビ ス		
一 般 企 業		
そ の 他	1	
内 定 者 合 計	6 8 (8)	6 (3)
就 職 内 定 率	9 5 . 8 %	1 0 0 . 0 %

近年の就職状況

保育科

年 3 月	就職率 (%)	資格利用率 (%)
2 0 2 2	9 8 . 6	1 0 0 . 0
2 0 2 3	1 0 0 . 0	9 8 . 2
2 0 2 4	9 8 . 6	9 4 . 2
2 0 2 5	9 5 . 8	9 8 . 5

介護福祉専攻科

年 3 月	就職率 (%)	資格利用率 (%)
2 0 2 2	8 7 . 5	1 0 0 . 0
2 0 2 3	1 0 0 . 0	1 0 0 . 0
2 0 2 4	1 0 0 . 0	1 0 0 . 0
2 0 2 5	1 0 0 . 0	1 0 0 . 0

4) 研究紀要

第 3 9 号 2 0 2 5 年 3 月 7 日 発 行 論 文	執筆者
1. 探究活動「穴」における子どもの探究的思考に関する考察 1	荒木 みどり 田中 なな子

2. 石井漠の唱歌遊戯作品研究 —土川五郎・戸倉ハル作品との比較をもとに—	松岡 綾葉
--	-------

5) 離職者等再就職訓練に係る委託訓練

委託機関：東京都立中央・城北職業能力開発センター 再就職促進訓練室
訓練科目名：保育士養成科
2024年4月 保育科 9名入学

6) 職業実践専門課程関係

情報公開	・情報提供等への取り組みに関するガイドライン ・職業実践専門課程基本情報 ・学校関係者評価委員会議事録 ・教育課程編成委員会議事録 ・2023年度自己点検・自己評価報告書 ・財務状況報告書 以上、本校ホームページに掲載
------	---

7) 高等教育無償化関係

確認校 申請	令和6年6月26日提出 「大学等における修学の支援に関する法律に基づく機関要件の確認申請書」 令和6年8月30日認定 大学等における修学の支援に関する法律第7条第2項に基づく確認を受ける (無償化の対象としての認定を受ける)
-----------	--

8) 学校関係者評価委員会外部委員

敬称略

区 分	氏 名	所 属
規程第12条(1) 関連業界等関係者	山本 慎介	わかたけかなえ保育園 園長 東京男性保育者連絡会 事務局長
	津村 利治	彰栄幼稚園 園長
	母里 一夫	石神井学園
規程第12条(2) 卒業生	鈴木 一伸	卒業生
規程第12条(3) 教育に関し知見を有する者	前田 和代	東京家政大学 家政学部 児童学科 准教授

9) 主な教育機器・修繕・図書充実の状況

品 名	購 入 費	備 考
基礎力リサーチ 受験料 (保育科 65名)	162,500円	1名あたり2,500円
情報機器演習室パソコン 追加	803,602円	
合 計	966,102円	

図書（書籍・新聞・DVD等）	483,084円	
----------------	----------	--

10) 介護福祉士国家試験

介護福祉士国家試験日	2025年1月26日
介護福祉専攻科受験者	6名 合格者6名・100%

(2) 彰栄リハビリテーション専門学校

1) 主な行事

期日・期間	行事等
4月1日	入学式
4月2日	新入生オリエンテーション、健康診断、教科書販売
7月30日～8月3日	前期試験
12月24日～27日	後期試験
2月24日	作業療法士国家試験（結果発表3月21日）
3月4日	卒業礼拝・卒業式リハーサル
3月7日	卒業式

2) 臨床実習

学科	学年	実習名	期間
作業療法学科昼間部	1年	臨床見学実習	1/20～1/25(5日間)
	1年	地域臨床見学実習	9月～12月で5日間
	2年	臨床評価実習	2/3～3/1
	3年	総合臨床実習Ⅰ	6/17～8/10
	3年	総合臨床実習Ⅱ	8/26～10/19
作業療法学科夜間部	3年	臨床評価実習	2/3～3/1
	4年	総合臨床実習Ⅰ	6/17～8/10
	4年	総合臨床実習Ⅱ	8/26～10/19

※臨床評価実習、総合臨床実習の各実習科目は、実習前（課題提出・書類準備）及び後（実習報告会）評価を実施。

3) 卒後教育 全5回

回	実施内容	参加者数
第1回	卒後1～2年目の方を対象にカルテの記載方法について、悩みや不安ごとに対するアドバイス 講師：卒業生2名	17名
第2回	アルコール依存症を経験して、作業療法士の未来について 講師：山口達也氏（元：TOKIOメンバー）	43名
第3回	脳卒中患者の治療について講義&明日から使えるワンポイント実技	40名

	講師：日本作業療法士協会 会長 山本伸一先生	
第 4 回	勉強会（臨床および個人の得意とする分野のトピックや卒業生に共有・発信したい内容を提案） 講師：卒業生 2 名	30 名
第 5 回	認知症および高齢者の自動車運転について：評価と適正 講師：千葉県立保健医療大学 藤田佳男先生（Ⅰ部） 卒業生 4 名（Ⅱ部）	12 名

4) 国家試験

国家試験日 2025 年 2 月 24 日（月）

1. 本校現役受験者 21 名（合格者 19 名・合格率 90.5%）
2. 本校既卒受験者 11 名（合格者 2 名・合格率 18.2%）
3. 本校合計受験者 32 名（合格者 21 名・合格率 65.6%）※全国平均合格率 85.8%

5) 専門実践教育訓練給付金関係

対象学科・学年	作業療法学科昼間部（2・3 年）	（2025 年 4 月現在）
受給学生数	19 名	
給付内容	学費の 50%（上限 40 万円）、他に教育訓練支援給付金（基本手当日額の 80%）	

6) 学校関係者評価委員会外部委員

敬称略

区 分	氏 名	所 属
規程第 12 条（1） 関連業界等関係者	木越 浩平	医療法人新和会鳳永病院 リハビリテーション部作業療法主任
	手塚 雅之	学校法人敬心学園 日本リハビリテーション専門学校 作業療法学科学生相談支援課課長
規程第 12 条（2） 卒業生	神田 幸洋	医療法人社団健育会 ケアセンターけやき訪問看護ステーション
	草野 孝昭	

7) 教育課程編成委員会外部委員

区 分	氏 名	所 属
規則第 3 条①② 関係団体役員 専攻分野有識者	木越 浩平	医療法人新和会鳳永病院 リハビリテーション部作業療法主任
規則第 3 条③ 関係施設役職者	手塚 雅之	学校法人敬心学園 日本リハビリテーション専門学校 作業療法学科学生相談支援課課長

8) 職業実践専門課程関係

情報公開	・ 情報提供等への取り組みに関するガイドライン ・ 職業実践専門課程基本情報 ・ 学校関係者評価委員会議事録 ・ 教育課程編成委員会議事録 ・ 2023 年度自己点検・自己評価報告書 ・ 財務状況報告書 ・ 一般社団法人リハビリテーション評価機構による評価結果（2018 年度） 以上、本校ホームページに掲載
------	---

9) 高等教育無償化関係

確認校申請	令和 6 年 6 月 24 日提出 「大学等における修学の支援に関する法律に基づく機関要件の確認申請書」 令和 6 年 8 月 30 日認定 大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 2 項に基づく確認を受ける（無償化の対象としての認定を受ける）
-------	---

10) 図書充実の状況

図書（書籍・新聞・DVD等）	392,290円
----------------	----------

No.10 幼稚園園児数

(1) 園児数

2024 年 5 月 1 日

学 級 名	男	女	合 計
つばみ(3歳児)	7	6	13
わかば(4歳児)	11	9	20
みどり(5歳児)	14	15	29
計	32	30	62

No.11 幼稚園状況

1) 主な行事

4 月	入園式、始業式、イースター礼拝、個人面談
5 月	親子遠足（新宿御苑）、内科検診、引渡訓練
6 月	歯科検診、文私幼年長親子の集い、親子礼拝、卒園生同窓会、保護者会
7 月	防犯教室、終業礼拝、お泊まり保育、預かり保育
8 月	夏季休業、預かり保育

9月	預かり保育、始業礼拝、引渡訓練、保護者会
10月	運動会、いもほり（川越）
11月	創立記念礼拝、感謝祭、わらし祭、保護者会
12月	アドヴェント、クリスマス礼拝、終業礼拝、預かり保育
1月	始業礼拝、新入園児保護者会、引渡訓練、個人面談
2月	節分行事、新入園児一日入園、親子体操、みんなで楽しむ会
3月	卒園遠足、お別れ会、卒園式、終業式、預かり保育

2) 預かり保育月別・年間実施状況（延べ人数）

月	実施日	人数	月	実施日	人数
4月	20日	86名	10月	21日	398名
5月	21日	336名	11月	16日	271名
6月	19日	331名	12月	11日	189名
7月	12日	243名	1月	17日	340名
8月	—	—	2月	18日	292名
9月	17日	307名	3月	11日	187名
計				183日	2980名

長期休暇	実施日	人数	
春期	15日	176名	※2023年3月～2024年4月
夏期	27日	444名	
冬期	8日	152名	
計	50日	772名	

3) 未就園児保育(たねさんひろば)月別・年間実施状況（延べ人数）

月	開催日	人数	月	開催日	人数
4月	0日	0名	10月	6日	19名
5月	4日	6名	11月	3日	5名
6月	5日	12名	12月	3日	8名
7月	3日	6名	1月	3日	7名
8月	0日	0名	2月	4日	7名
9月	5日	10名	3月	3日	3名
計				39日	83名

4) 教員研修・教学における学園内の連携

教員研修	(1)園内研修（毎月） 保育研修；東京家政大学 准教授 前田和代 (2)宗教研修 月聖句についての理解 大矢和男牧師 (3)キリスト教保育連盟関東部会春の講演 長山篤子・松浦浩樹 (4)キリスト教保育連盟関東部会東京北地区会 春季保育者研修会 (5)文京区私立幼稚園連合会 教諭研修会；日本女子大学 教授 請川滋大 (6)文京区教育センターBSSP 講習 (7)4・5 才児のからだ遊び（芸術と遊び創造協会） (8)子どもと保育者がつくる表現遊び（芸術教育学校） (9)上級救命技能認定講習（小石川消防署）
教学における学園内の連携	彰栄学園および専門学校との連携 1. 保育科専任教員が専門分野の知識・技術を活かし教育活動に関わっているほか、心理担当教員による保護者や担任への助言を得るなど支援を受ける。 (1)造形表現について保育科2年選択授業として、園児と制作物を用いた表現遊びを行う。 (2)絵本と身体表現を通じて、保育科2年選択授業として園児と劇遊びを行う。 (3)臨床心理学の演習として保育科2年生により園児と自由遊びを行う。 (4)イエスキリスト降誕劇の練習を含め、クリスマス礼拝について理事長（牧師）の支援を得る。 (5)運動会を実施するにあたり、学生による作業・準備や幼児とプログラムに参加するなど、場を共有する機会が得られた。 (6)リハビリテーション専門学校の観察実習をのべ2日間にわたり受け入れる。 2. 保育科1年生教育実習(観察)の受け入れ 保育科では、教育実習の一環として本園にて原則3日間の観察実習を必修として実施している。保育科1年生全員を受け入れ、見学・観察の方法指導を経て、日々の観察のフィードバックと疑問点に答える等の時間を毎日設定して、参加学生全員とのやりとりを行い、実習指導教諭や配属先担任の積極的な協力により、学生の貴重な経験の場とすべく受け入れている。 3. 保育科2年生教育実習（24日間）の受け入れ 前期を4月、後期を10月としているが、諸般の理由で参加・部分・責任実習が配属園で終了しなかった学生について、緊急の補充実習として第3学期中に

	適宜期間を設定して受け入れた。幼児との生活のみならず、幼稚園教諭としての姿勢を共有する機会となるように留意している。 4. 専門学校広報活動の支援 保育福祉専門学校には、学校見学・入試説明会及び授業体験等で多くの見学者が来校しているが、幼稚園の見学を含めることで実学の重要性や同一敷地内に養成校と幼稚園があるメリットについて理解に至るよう協力をしている。
--	--

5) 外部機関との連携

①文京区教育センター

文京区では小規模の私立保育園が大幅に増えたことから担当者による巡回指導が増え、そのため通常実施の巡回が本園では減回となった。区指導担当による状況観察並びに本園からの観察依頼による個別対応方法について助言を受けたほか、BSSP(文京版スターティング・ストロング・プロジェクト)を年中児対象に行い、作業療法士より生活や運動について指導を受けたことで、保育の内容に厚みが得られたことは有意義であった。また、日頃の保育において、日常生活の自立に至ることが難しい幼児への理解を深めるための機会と捉え、特に年長児については就学を控え、制度選択への助言と進学不安をもつ保護者への心理的支援を行うにあたり、公的な評価が得られた意義は大きいと思われる。

②文京区立小学校

教育センターからの照会及び就学時検診を経て、各小学校より1学年担任と本園年長担任が例年通り直接及び電話における打合せをした。このことは、各就学先での子どもの人間関係及び幼児と保護者の関係を鑑みてクラス編制をする際に有効な手立てとなる。それに加えて小学校からの情報を通じ、年長組保護者が有する就学不安の緩和に繋げている。いっぽう区立小学校からは本園卒園児の学校生活の状況など報告が上がり、それに応えることで学校生活の指導に役立てられている。

③文京区家庭支援センター

文京区家庭支援センターからの定期的な連絡のほか保育の状況について巡回訪問指導を受ける。保護者から家庭支援センターに対する相談のほか、近隣住民による家庭支援センター及び新宿児童相談所への通報案件による幼児の生活確認を含め、諸般の指示事項に沿い情報の収集を慎重に行っている。

④他校実習教育実習

昨年度実績のある大学より3年生1名の教育実習を受け入れるが、心理的または身体的な面における配慮が必要な学生であったことから、大学の巡回担当教員との綿密な打合せを経て受け入れる。本件については専門学校学生と教育課程に違いがあることから、実習姿勢・幼児との向き合い・日誌記述内容の深め方など、本園で例年実施される観察実習や本実習に対する学生指導との違いが客観化されるため、受任教諭にとっては指導や助言の方法など戸惑いが生じたことから、実習受入の意義について検討しつつ対応をした。

⑤「とうきょう すくわくプログラム」への参加

東京都が東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センターと連携して推進する当該事業に、保育福祉専門学校造形表現担当専任講師の保育参加協力を以て年中長児を中心に参加した。これは非認知能力の育ちや乳幼児の主体的・共働的な探索活動を通じて子どもの心の育ちをサポートするものであるが、本園として日常の遊びにおいて興味関心の深まりを目指し、同時に教諭の保育の視点の広がりを目指すものとして実施した。

6) 特別活動（教育時間中に行われる）

①運動遊び

従前から長きにわたる専門的な幼児体育の指導を外部講師により月に1～2回実施をする。年少児はやや遅れて2学期末からの参加となるが、年齢に合わせて内容を変えて行われている。外部講師によるクラスごとのカリキュラムにより、担任と打合せをしながらきめ細かく運動指導をしている。

②造形あそび

保育福祉専門学校の専任講師により行われる造形活動として、一斉保育及び自由保育中にコーナーを設置して主に年中長児が参加している。今年度は選択科目の授業の一貫として、受講学生とともに体験する。

③リトミック

外部講師により毎月1回実施する。以前は各保育室で活動したが新型コロナウイルスの感染予防のため、今年度についてもクラス単位でホールの排煙窓を開放しながら行った。幼児の身体発達の状態や音楽を利用した即時反応や身体表現のみならず、担任の観察により、何らかの支援を要する幼児の行動特性を理解するなど身体的発達の状態を見るに役立っている。

⑥課外教室（教育時間以外に行われる活動として）

体操教室	総合体育研究所	週1回 登録制（小学生有）
ヴァイオリン教室	デルタミュージック	週1回 登録制（小学生有）
サッカー	ドラスポ	月2回 各回申込
バレエ教室	未来の葉バレエスタジオ	週1回 登録制
英語教室	（個人）有資格英語講師	月2回 各回申込
囲碁教室	西武こども囲碁教室	週1回 登録制（小学生有）
知育教室	花まる学習会しょうえい教室	週1回 登録制（小学生有）
科学教室	学研教室	月1回 登録制

7) 主な補修工事・機器交換等

事業名	園児トイレ ロータンク手直し工事
事業内容	幼児様式便器の水漏れに対するタンク内部品の交換と修理
担当者名	中哲装工
工事費	95,000 円

事業名	遊具点検（3 月）
事業内容	総合遊具の点検
担当者名	遊景空間「創」
工事費	0 円 （消耗品部材費は 2025 年度に発生）

事業名	PC 増設に係る工事（預かり保育の ICT ツール導入）
事業内容	PC 増設及び既存 PC の OS 入替(1)・LAN 構築(1/2)・アプリ設定(2)
担当者名	日本 PC サービス
工事費	(1)51,948 円 (2)82,748 円

8) 備品・その他

内 容	購 入 費	備 考
ピアノ調律 4 台	47,520 円	定期メンテナンス
デジタル身長計	60,280 円	故障代替
クイックシェード	62,040 円	保育室用
デジタルカメラ	44,000 円	故障代替
木製角椅子 2 脚	14,003 円	破損代替
アルミフェンス・ミニベンチ	61,850 円	安全整備